



# ばとんぱす



教職員等誌  
(平成15年4月導入)

編集・発行: 熊本県教育庁教育政策課  
〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号  
Tel: 096(333)2699  
Mail: [kyouikuseisaku@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:kyouikuseisaku@pref.kumamoto.lg.jp)

第2回

## 熊本スーパーハイスクール(KSH)全体発表会 「県立高校 学びの祭典」

県立高校全50校が、日頃の取組の成果を発表する「県立高校 学びの祭典」を今年度も開催いたします。小中学生や保護者のみなさま、ご参加お待ちしております！

- 日時: 令和5年12月23日(土)
- 会場: グランメッセ熊本  
熊本県上益城郡益城町福富1010
- 主催: 熊本県教育委員会
- 内容: 探究活動に関するポスター発表  
探究活動に関するステージ発表(口頭発表)  
学校取組紹介  
連携大学、企業等の展示

入場無料! ※申込不要  
くまモンも来るよ  
13:30~14:00(予定)



©2010熊本県くまモン

### ◆ステージ発表(書道パフォーマンス)



地域や企業と連携した研究など、様々な取組を発表

### ◆学校取組紹介



地元飲食店とのコラボ商品の販売も!

### ◆ポスター発表

自分の研究について説明



学校紹介ブースやロボット操作体験もあるよ

県立高校の魅力発信中!

Check it out! ☞

高校魅力化推進室公式SNSアカウント

Instagram



X (旧Twitter)



Facebook



県立高校の情報を  
まとめて掲載! ☞

熊本県立高校検索ガイド

第一步、  
どこへ  
踏み出そうか。



この記事に関する問合せ先: 高校教育課 (096-333-2684)



# 令和6年4月開校！ 熊本県立ゆうあい中学校（夜間中学） 生徒募集中！第2回体験授業会開催！

熊本県立ゆうあい中学校（夜間中学）はこんなところです！

令和6年4月に開校する、県内初の県立夜間中学です。  
熊本県に居住し、国籍にかかわらず、小学校や中学校を卒業していない方や、様々な理由により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方などが、中学校の学習内容を「学び直す」ための学校です。  
学習内容は、昼間の中学校と同じです。個に応じた指導の充実を図るとともに、体験活動や学校行事を充実した教育活動を行います。

校舎を県立湧心館高等学校敷地内に建設中



## 生徒募集中！

詳しい情報はこちら！  
入学を希望される方は、  
まず義務教育課まで  
ご連絡ください。



熊本県教育委員会  
ホームページ

## 第2回体験授業会を開催します！

### 日時

令和6年1月22日(月)、23日(火)  
18:00～20:00(受付開始17:30)

### 会場

県立湧心館高等学校

### 参加対象者

入学希望者の方、夜間中学  
に興味のある方、周りの方  
に知らせたい方など、どなた  
でも参加できます！



オンライン  
でも参加で  
きます。

### 第1回体験授業会の様子



・学ぶことが  
こんなに楽しい  
かと思った！



・体験をしながら  
学習できたので、  
とても分かった！



体験授業会  
申し込みフォーム

この記事に関する問合せ先：義務教育課(096-333-2689)

熊本県 夜間中学 検索

# 「こども本の森 熊本」

(令和6年春開館予定)

世界的な建築家の安藤忠雄氏から寄贈  
いただき、こども図書館の正式名称が  
「こども本の森 熊本」に決定しました。



(外観イメージ)

### 「こども本の森 熊本」 ロゴマーク



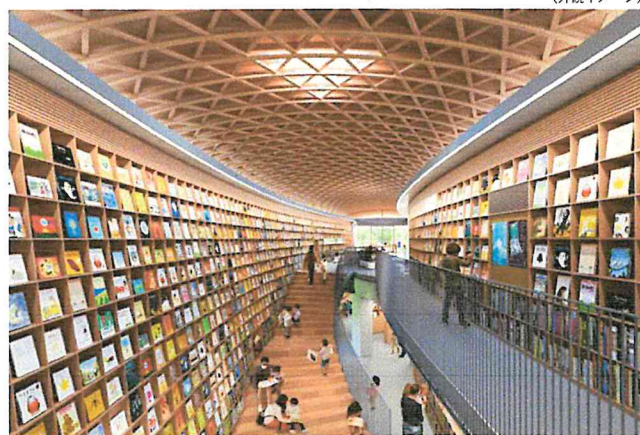
こども本の森 熊本  
Kumamoto Children's Book Forest

#### 【ロゴマークの説明】

Bookの「B」のアルファベットが、本の形をした蝶となり、羽ばたいているイメージ。

蝶は、生命や成長の象徴とも言われており、こどもたちの創造力が、本を読むことを通じて羽ばたいてほしいとの願いが込められている。

3匹の蝶が集まることで、「森」の漢字を表現。



(内観イメージ)

この記事に関する問合せ先：社会教育課(096-333-2697)



令和5年度(2023年度)文部科学省・熊本県教育委員会指定・水俣市教育委員会指定  
人権教育研究指定校 水俣市立袋小学校研究発表会

令和5年(2023年)11月21日(火)に研究発表会を実施しました。

**研究主題** 自他を共感的に認め、主体的に学び続ける児童の育成  
～一人一人が大切にされる人権尊重の精神に則<sup>の</sup>った教育活動を通して～

「人権教育を通じて育てたい資質・能力」を位置付けた日々の活動や学校行事等の計画と実施

「人権が尊重される授業づくりの視点」を位置付けた授業の実施

校区懇談会では、「地域全体でつながる」をテーマに、児童の地域への愛着を深めることをねらいとして、児童・保護者、地域の方々との交流を行いました。

自己存在感を持たせる支援や共感的人間関係を育成する支援の工夫、自己選択・決定の場の設定を大切にしながら授業実践を行いました。



交流の時間を通して、自分やまわりの人たちの大切さに気付いたり、地域の一員として、地域のために行動したりするなど、自己肯定感の高まりが見られました。



児童からは「自分で問いを立てて、勉強していくのは楽しい」や「自分に合ったやり方で勉強することができた」など肯定的な意見が多く聞かれるようになりました。

この記事に関する問合せ先: 人権同和教育課(096-333-2702)

## 国際バカロレア(IB)のMYP(ミドル・イヤーズ・プログラム)って何ですか?

熊本県では、八代中学校において、令和6年度入学生から国際バカロレア(IB)のミドル・イヤーズ・プログラム(MYP)の試行開始、八代高等学校において、令和9年度入学生からディプロマ・プログラム(DP)の導入を目指しています。

### MYPとは?



- 11歳から16歳までの生徒を対象とした教育プログラムです。
- 生徒が先生の説明を聞く、という受け身の授業ではありません。授業は、生徒が自ら問いを設定し、必要な情報を得ながら、自分の答えを出し、それを他の生徒と伝えあいながら、主体的に学んでいく探究的なスタイルが中心です。
- 学びに必要なスキル(コミュニケーションスキル、自己管理スキル、思考スキル等)を明確にした授業で、生徒が「学び方を学ぶ」ことができます。

### IBで育まれる力とは? (R5.7月 第2回IB啓発セミナー IB修了生のコメント)

- ・IBは「2歩先を学ぶイメージ」と思っています。「学んだものをどう生かすか」に重きを置いていて、自分自身も「得たものをどう生かすか」という思考が身に付いていると思います。
- ・「振り返る力(経験を最大に生かす力)」が付いたと思います。また、自分の学び方を探索できたこともよかったです。



【参考】・国内のMYP導入校:36校(公立5校、私立等31校)

・令和6年度から県立八代中学校でMYPの試行が開始されれば、九州の公立学校では初めてのこととなります。

この記事に関する問合せ先: 高校教育課高校魅力化推進室(096-333-2684)



「**スーパーティーチャー**」とは、子供たちへの指導・支援の他、**授業力の向上のために、教員に対して助言等を行う、指導力の優れた教員のことで**す。熊本県教育委員会では、市町村立学校に40名(小学校23名、中学校17名)配置しています。  
(※元スーパーティーチャーである指導力向上アドバイザーも2名配置)

## スーパーティーチャーの主な活動の様子



授業公開の授業者として  
(外国語より)

授業公開により、優れた授業技術が、他の教員に伝わり、授業づくりの一助となっています。



研修会の講師として  
(道徳より)

スーパーティーチャーを講師とした研修会により、教員の授業づくりや研修に対する意識転換が図られています。

## 研修等を受けた先生方の声

教材研究の仕方は目からうろこでした。自分に合った教材研究の仕方を勉強して、子供たちに還元したいです。

発問の仕方、教具の工夫など大いに参考になるものばかりでした。明日からの授業に活かしたいと思います。

スーパーティーチャーの研修は、参加者が主役の研修で、これこそ教員が目指す「子供たちが主役になる授業」そのものだと感じました。学校での授業づくりや研修に取り入れてみたいです。



各学校においては、スーパーティーチャーの授業を参観したり、研修の講師として招聘したりするなどして、指導方法等について学び続けています。

それぞれのスーパーティーチャーの紹介や、学校からの依頼等については、県のHPを御覧ください。



この記事に関する問合せ先: 義務教育課(096-333-2688)

## 日本語指導が必要な児童生徒への支援体制の充実を図っています

義務教育課では、本年度から英語・日本語教育推進室を設置し、外国にルーツを持つ日本語指導が必要な子供たちが県内のどの市町村に住んでいても必要な支援が受けられるよう、様々な取組を進めています。

### 日本語教育支援連絡協議会の実施

日本語指導が必要な児童生徒の受入れ支援体制の充実に向けて実施しています。今年度は、11月2日に県内の市町村教育委員会関係者及び関係小・中学校等の担当者を対象に講義や協議を行い、日本語指導に関する理解を深めました。



講義「校内における体制づくりと学習言語習得及び進路保障」の様子

### 相談窓口を開設しています



#### 【相談先】

NPO法人外国から来た子ども支援ネットくまもと

電話: 080-3974-7493

毎月第2日曜日・第4日曜日

15:00~17:00

メール: [kodomosoudan@shiennet-kumamoto.org](mailto:kodomosoudan@shiennet-kumamoto.org)

「これまでいた国では中学3年生だったが、日本では何年生に編入したらよいか知りたい」「高校進学についての情報がほしい」など、外国にルーツを持つ子供たち等についてのお困りごとがあれば御相談ください。本人や保護者から直接相談ができます。

多言語対応の相談  
チラシは  
こちら



中国語版



英語版



タガログ語版



やさしい日本語版

### 自動翻訳機の貸出

各教育事務所等に複数台配備し、必要に応じて、小・中学校等に貸出しをしています。日本語指導が必要な児童生徒の受入れ時や初期指導時にぜひ御活用ください。



この記事に関する問い合わせ先: 英語・日本語教育推進室(096-333-2705)



Jersey for my gym clothes,  
school bag, indoor shoes  
— they all cost money.

Not only the school lunch  
fee, there are also the costs for  
school excursions and field trips  
— they all cost money, too.



**Do you have such worries?**



## Financial Aid for Educational Expenses system

For families **with children**  
**in elementary or junior high school**

A system for providing financial support to help  
cover the costs for **school supplies (notebooks,  
pencils, etc.), school lunch fees, school excursions,  
etc.**



The expense items,  
application period, etc. may  
differ according to each  
municipality or town, so for  
details, ask at the  
municipality or district  
where you live.



The MEXT website has the  
contact information for each  
municipality. Check the URL/QR  
below.

[https://www.mext.go.jp/a  
\\_menu/shotou/career/05  
010502/017.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/05_010502/017.htm)



たいそうぎ  
体操着にジャージ  
ランドセルや通学用カバン  
上履き...  
いろいろなお金がかかるなあ

きゅうしょくひ  
給食費だけでなく、  
しゅうがくりょこう  
修学旅行  
や校外活動費もかかるのね！  
どうしよう...



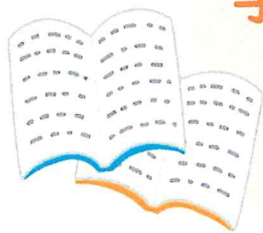
このような悩みはありませんか？



# しゅう がく えん じょ せい ど 就学援助制度

しょうちゅうがくせい こども かてい  
小中学生の子供がいるご家庭に

がくようひんひ えんぴつ  
学用品費（ノートや鉛筆など）



きゅうしょくひ  
給食費

しゅうがくりょこうひ  
修学旅行費



とう し えん せい ど  
等を支援する制度です！

ひもく しんせいじき  
費目や申請時期など

かくしちょうそん  
各市町村によって

こと  
異なりますので、

くわ  
詳しくは

すま しちょうそん がっこう  
お住いの市町村/学校に

といあわ  
お問合せください！



もんぶかがくしゅう

文部科学省webサイトにて

しちょうそんべつ と あ さきどう  
市町村別お問い合わせ先等

けいさい  
掲載しております。

かき  
下記URL/QRをチェック↓

[https://www.mext.go.jp/a  
menu/shotou/career/05010  
502/017.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/05010502/017.htm)





# 高校進学にはどのくらいのお金がかかる？

入学時・入学後に必要な費用は各学校のホームページに掲載されています。  
以下に各学校のホームページのURLが掲載されていますのでご利用ください。



◆ 熊本県立高校検索ガイド  
(<https://kumamoto-pref-hs.jp/>)



第一歩、  
どこへ  
踏み出そうか。



◆ 熊本県内の私立学校一覧  
(<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/11/2563.html>)



## どのような奨学金制度がある？

以下のホームページに様々な奨学金制度が掲載されていますのでご利用ください。

◆ 奨学金制度 (<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/111030.html>)



### 熊本県育英資金（貸付型奨学金）

県が運営する無利子の奨学金もあります。  
詳細は県ホームページからご覧ください。

(<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/9175.html>)



この記事に関する問合せ先：高校教育課 (096-333-2675)

## 令和5年度(2023年度)熊本県奨学のための給付金

### 最終募集です！

- 給付金は支給されるものであり、**返還の必要はありません。**
- 奨学金と一緒に利用することができます。

### ★どんな人が給付を受けられるの？

要件（すべてを満たす世帯が対象）	
保護者	<input type="checkbox"/> ①生活保護（生業扶助）受給世帯又は ②非課税世帯（道府県民税所得割及び市町村民税所得割）
	<input type="checkbox"/> 熊本県内に在住 <b>※生徒が熊本県外の学校に在籍でもOK</b>
生徒	<input type="checkbox"/> 高等学校等就学支援金の対象校に在学している <input type="checkbox"/> 児童福祉法の措置費等の支給を受けていない

①や②に該当しない  
が、家計急変により  
減収した世帯でも給  
付を受けられること  
があります。

前倒し給付を受けた  
1年生も申請が必要  
です。

### ★給付額（年額）はいくら？ ※国公立の学校

	全日制・定時制	通信制	専攻科
生活保護受給世帯	32,300円	32,300円	50,500円
非課税世帯 (第1子)	117,100円	50,500円	
非課税世帯 (第2子)	143,700円		

### ★申請時期や提出先は？

申請時期	1月頃 ※〆切は学校により 異なります。
提出先	各学校へ

もっと  
詳しく



この記事に関する問い合わせ先：高校教育課 (096-333-2675)

※私立高校については、私学振興課(096-333-2064)へお問い合わせください。



# すこやか子育て電話相談



家庭教育に関する悩みや不安を抱える保護者等の方々がいつでも相談できるよう、夜間及び土曜日に電話相談員を配置しています。

「子育ての悩み」を話してみませんか？

## 【電話相談の受付時間は…】

- ◆月曜日～金曜日 17時～21時
- ◆土曜日 13時～17時

※日曜・祝日・年末年始と8月13日～15日を除きます。



この記事に関する問合せ先: 社会教育課 (096-333-2697)

## 10月1日(日)鞠智城東京シンポジウムを開催しました！

5年ぶりの東京開催となった第17回鞠智城シンポジウム。今年は「渡来系技術と古代山城・鞠智城」をメインテーマに、全国からの研究者たちが鞠智城について報告及びパネルディスカッションを行いました。当日は800名を超えるみなさまにご参加いただきました。



(鞠智城シンポジウムの様子)



鞠智城東京シンポジウムの動画を、YouTube「歴史公園鞠智城」チャンネルで配信しています。ぜひご覧ください。



ここからチェック(鞠智城HPからもアクセスできます。)



この記事に関する問合せ先: 歴史公園鞠智城・温故創生館(0968-48-3178)



# 「くまもとGIGAスクールプロジェクト」 の拠点地域・中心校で公開授業を開催

今年度、「くまもとGIGAスクールプロジェクト」として、県内11市町村を拠点地域に指定し、各地域の中心校でICTを活用した授業づくりを支援しました。その成果を踏まえ、各中心校で公開授業が開催されました。

大津町立大津小学校



第3学年 総合的な学習の時間



第4学年 算数科



第5学年 理科

大津町立大津北中学校



第3学年 数学科

菊池市立泗水西小学校



第4学年 国語科



第6学年 国語科

小国町立小国小学校



第5学年 総合的な学習の時間



第6学年 国語科

甲佐町立乙女小学校



第4学年 国語科

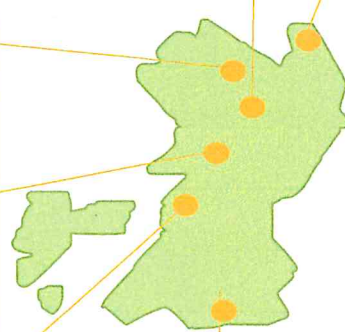


第6学年 社会科

甲佐町立甲佐中学校



第1学年 理科



八代市立第二中学校



第1学年 総合的な学習の時間



第2学年 道徳科



第3学年 数学科

錦町立西小学校



第3学年 国語科

今後も、県と市町村が連携して、学校現場での日常的かつ効果的なICTの活用を支援していきます。

問合せ先: 教育政策課 教育情報化推進室 (096-333-2673)